



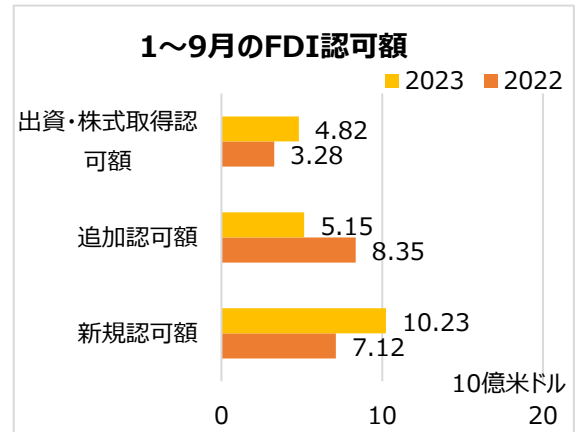
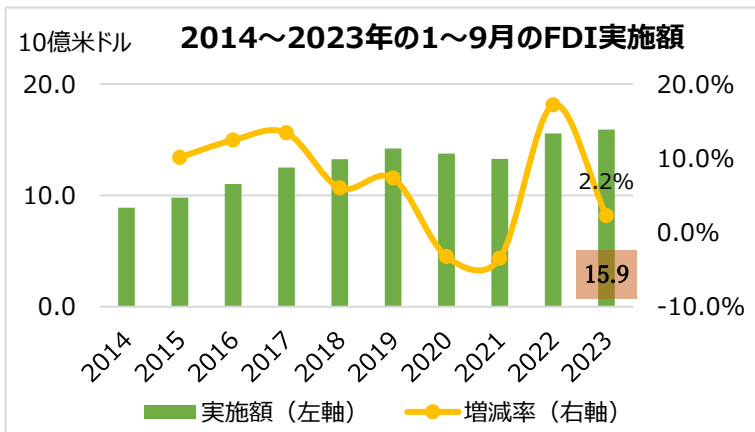
<ベトナム・リサーチ・レポート>

情報提供用資料

2023年10月18日

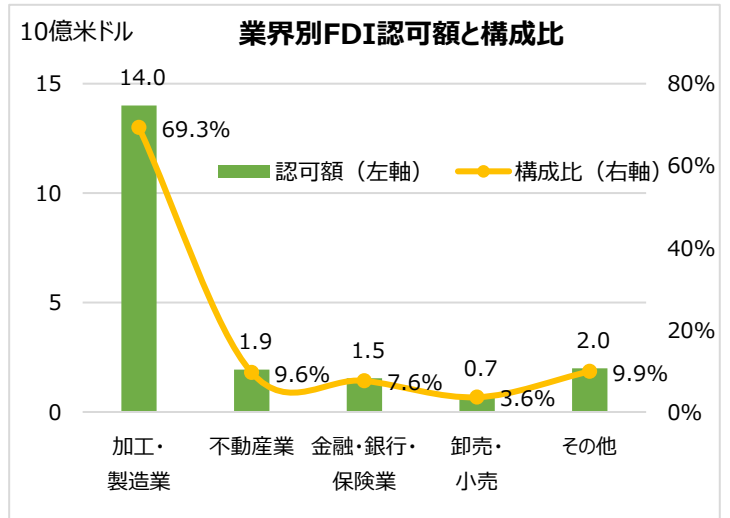
2023年1～9月のFDI実施額が過去最高を更新

ベトナム計画投資省によれば、2023年1～9月のベトナムへの外国直接投資(FDI)認可額は前年同期比+7.7%の202.1億米ドルであった。同期間のFDI実施額推定値は前年同期比+2.2%の159.1億米ドルであり、1～9月の期間における過去最高記録を更新した。企業の投資資金を支援するという、政府による施策が奏功しているといえる。



出所：ベトナム計画投資省 (MPI)

業界別では、加工・製造業へのFDI認可額の比重が圧倒的に大きく、不動産業がそれに次ぐという構造に大きな変化はない。2023年1～9月における加工・製造業へのFDI認可額は前年同期比+15.5%の約140億米ドルで業種別1位であった。一方、不動産市場の低迷により、不動産業へのFDI認可額は同-45%、認可額全体の9.6%となった。金融・銀行・保険業は同63.8倍、卸売・小売業は同+18.7%伸長した。



出所：ベトナム計画投資省 (MPI)

投資家の国別で捉えると、シンガポール、中国、日本が上位3か国であり、投資額はそれぞれ39.8億米ドル、29.2億米ドル、29億米ドル。

世界的な金利上昇局面で投資家による投資姿勢に陰りが見受けられる中、外国投資家は依然として大規模プロジェクトを含むベトナムへの資本投入を決定している。ベトナムの将来の成長見通しに対する投資家の期待を表しているといえるだろう。

以上

免責事項

当資料は、情報提供を目的として、キャピタルアセットマネジメント株式会社 (CAM) が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAMが運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。